

白門技術士会入会案内

技術士は技術者の最高資格です。

白門技術士会は、中央大学あるいは中央工業専門学校(中央大学理工学部の前身)を卒業し、技術士あるいは修習技術者の資格を持つ技術者の会です。会員相互の親睦、母校の発展への貢献、技術能力開発に関する活動の実施を目的として2004年6月に設立されました。

白門技術士会では、学生のみなさんの入会を歓迎します。是非、技術士第一次試験にチャレンジして修習技術者となってください。

そして大学卒業後はさらなるステップとして、技術者の最高資格である「技術士」を取得し、ともに真のプロフェッショナルエンジニアをめざしましょう！

●技術士とは●

技術士法に基づく国家資格で、「技術士第二次試験に合格し、技術士として登録した者」のみが「技術士」を名乗ることができます。名称独占の資格です。

●修習技術者とは●

「技術士第一次試験合格者及びそれと同等と認められた者」で、「技術士補」となる資格を有する者のことです。

●プロフェッショナルエンジニアとは●

本来、「高度な知的専門職業に携わる専門職」としての技術者を指します。技術に関する社会のニーズに対して適切なサービスを提供し、技術者倫理を備えていることが求められます。「技術士」の英語名がまさに Professional Engineer ですが、真のプロフェッショナルエンジニアになるためには、日々の研鑽が必要です。

●技術士試験に関する基本的な仕組み●

